

新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県）

【第 31 週（ 2026/7/27～8/2 ）感染症発生動向調査速報値（ 2026/8/5 時点）】

定点医療機関※新規患者報告数： **33** 人、定点医療機関当たり **0.70** 人

※急性呼吸器感染症定点（旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科28定点、内科19定点）

図1. COVID-19週別発生動向の推移（全国、富山県）

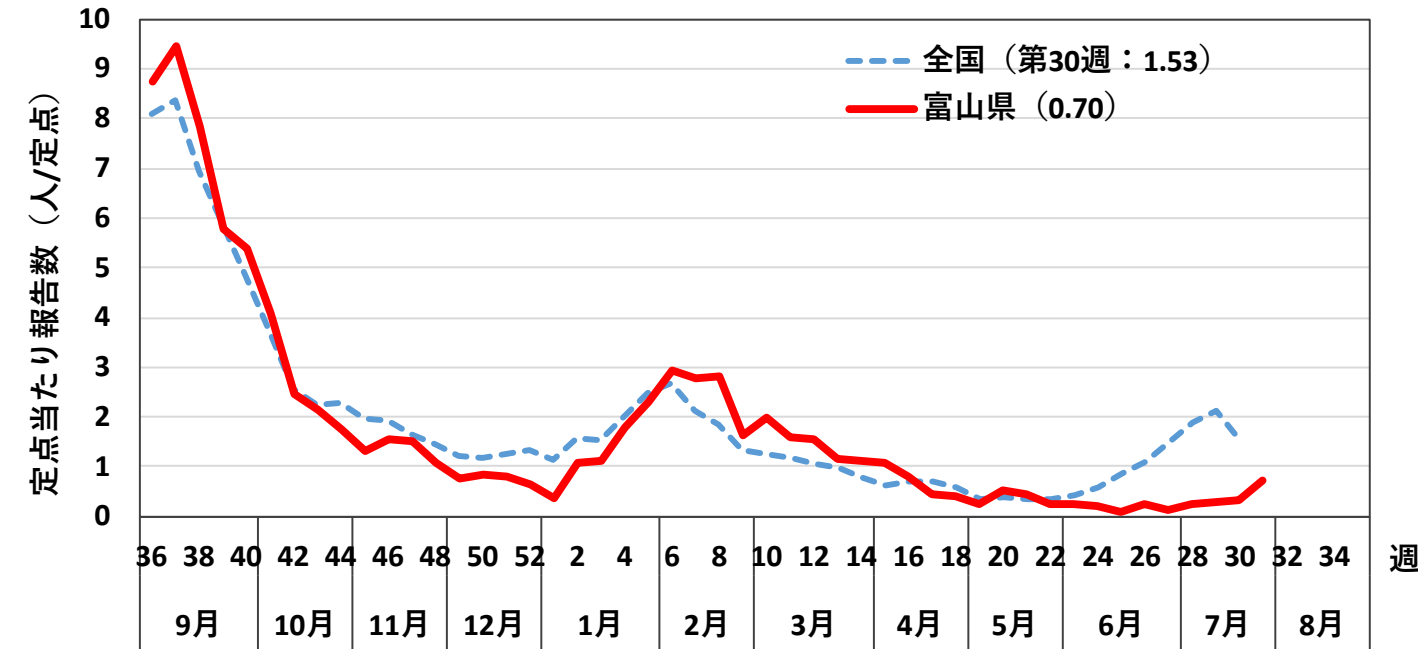
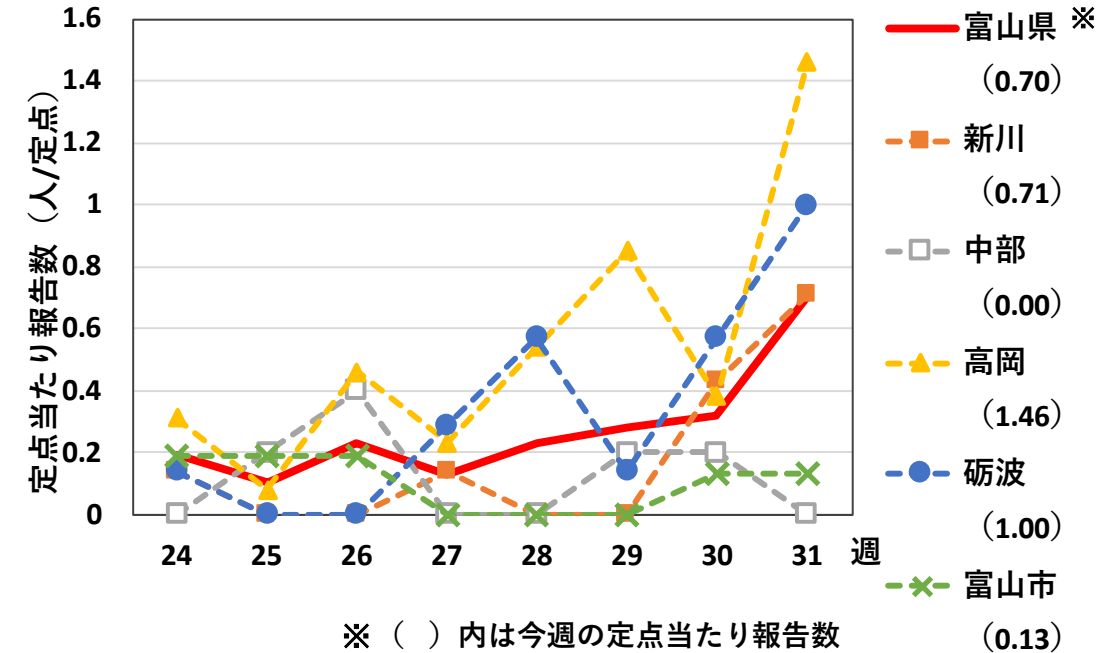


図2. 厚生センター（保健所）管内別発生動向の推移



- 富山県の患者報告数は今週0.70人/定点となり、先週（0.32人/定点）から増加した（図1）。
- 厚生センター・保健所管内別にみると、新川、高岡、砺波管内で先週から増加した（図2）。

図3. 年齢階級別COVID-19報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

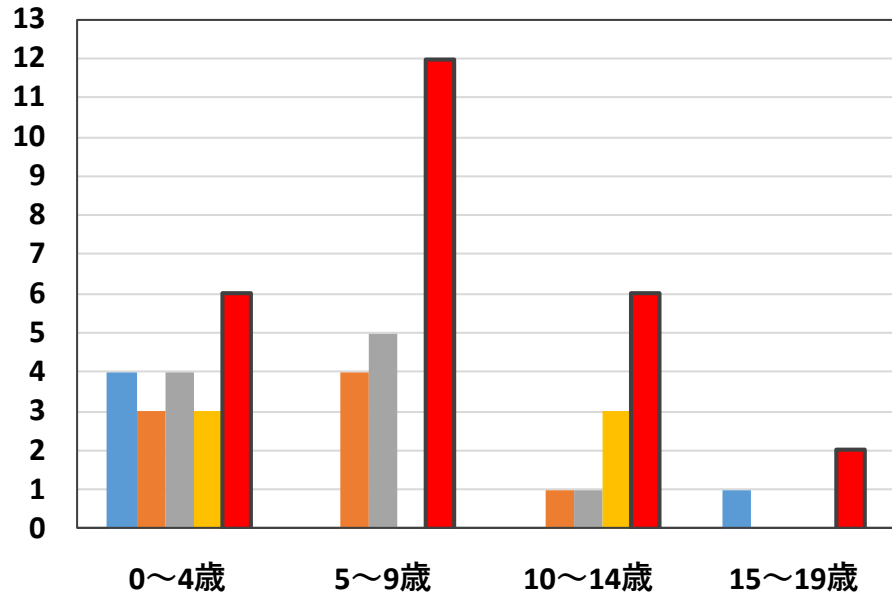
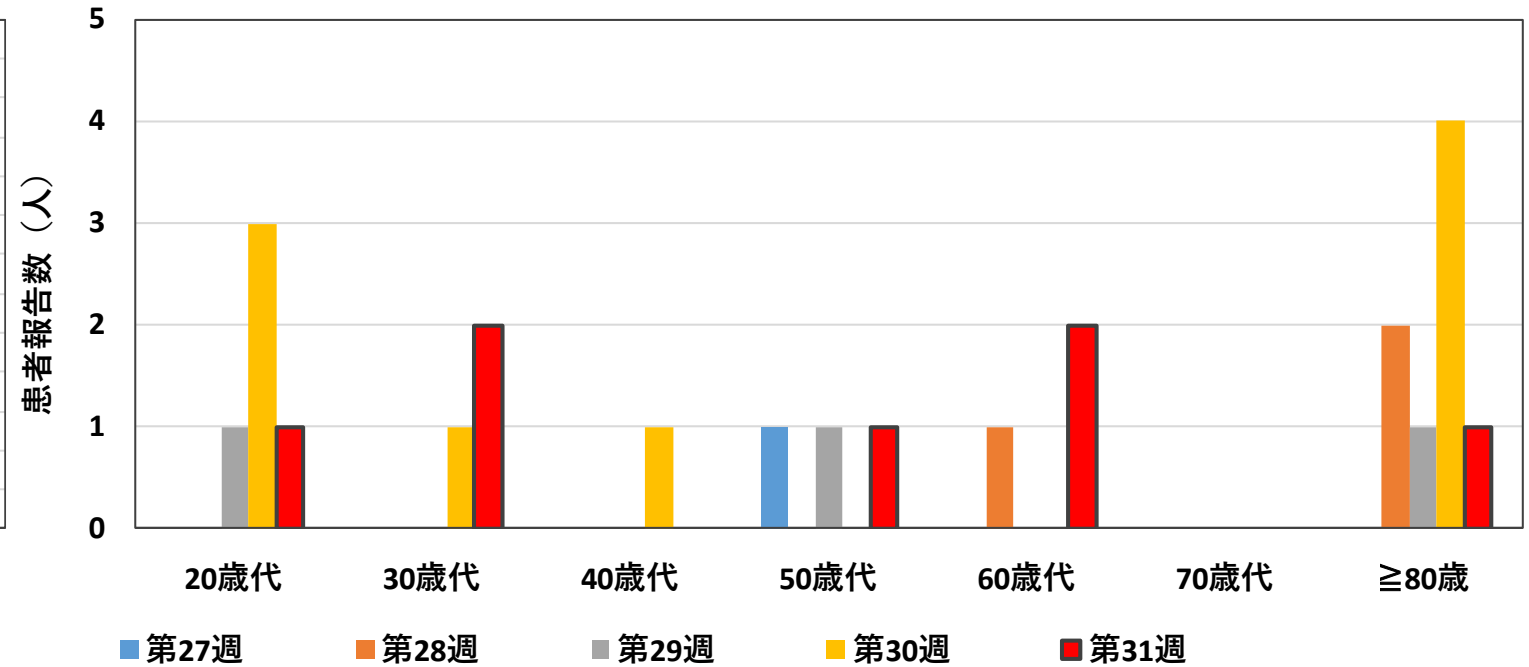


図3-2. ≥20歳



- 0~19歳、30歳代、50歳代、60歳代で先週から増加した。
特に0~14歳で先週から大きく増加した。

図4. COVID-19入院サーベイランス
患者報告数の推移（富山県）

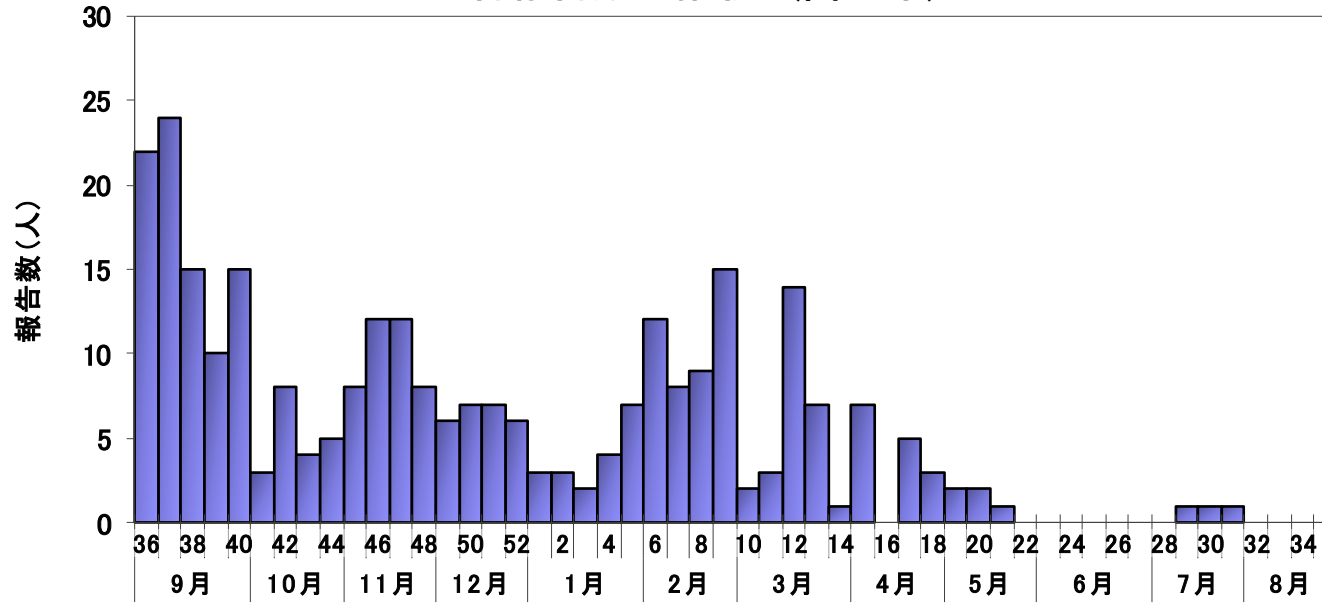
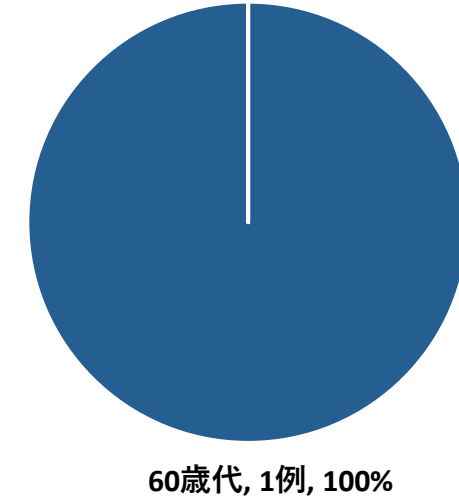


図5. COVID-19入院サーベイランス
年代分布（第31週、1例）



※割合（%）は四捨五入した整数で表記されるため、合計が100%にならない場合がある。

- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第31週に1例の入院報告があり、先週（1例）と同数であった（図4）。
- 入院患者の年代は、60歳代が1例であった（図5）。
- 県内のCOVID-19の患者報告数は、低い水準で推移していたが、第28週以降ゆるやかな増加が続いている。一方、全国の患者報告数は第23週以降増加傾向であったが、第30週に減少した。例年、夏季に報告数が増加しており、引き続き今後の患者発生動向を注視したい。